

町のうごき	
本籍数	5,864
本籍人口	17,615
世帯数	4,995 (5,001)
住民登録人	18,020 (18,028)
内	{ 男 8,743 女 9,277
3月1日現在	
()内は2月1日現在	

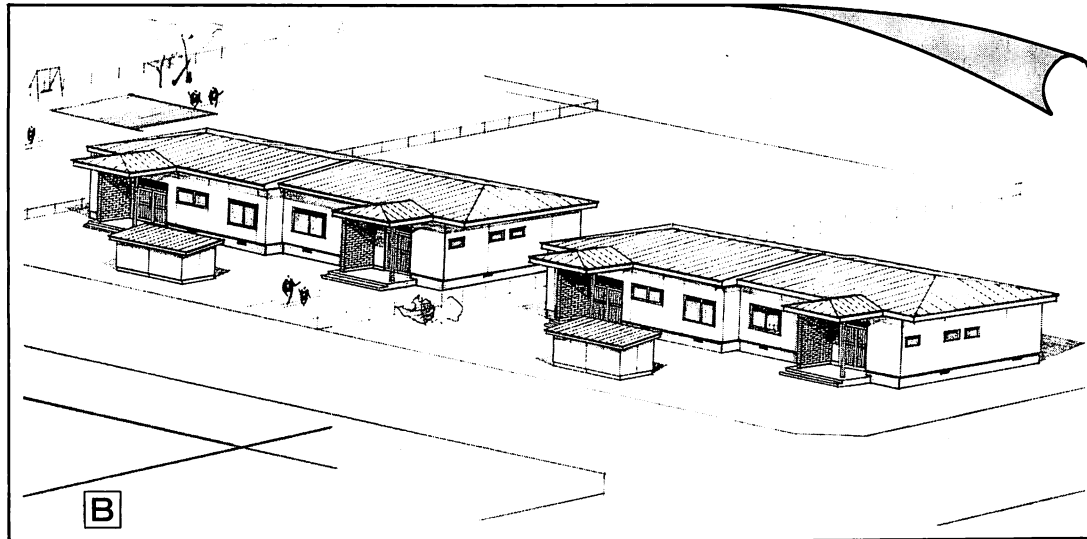
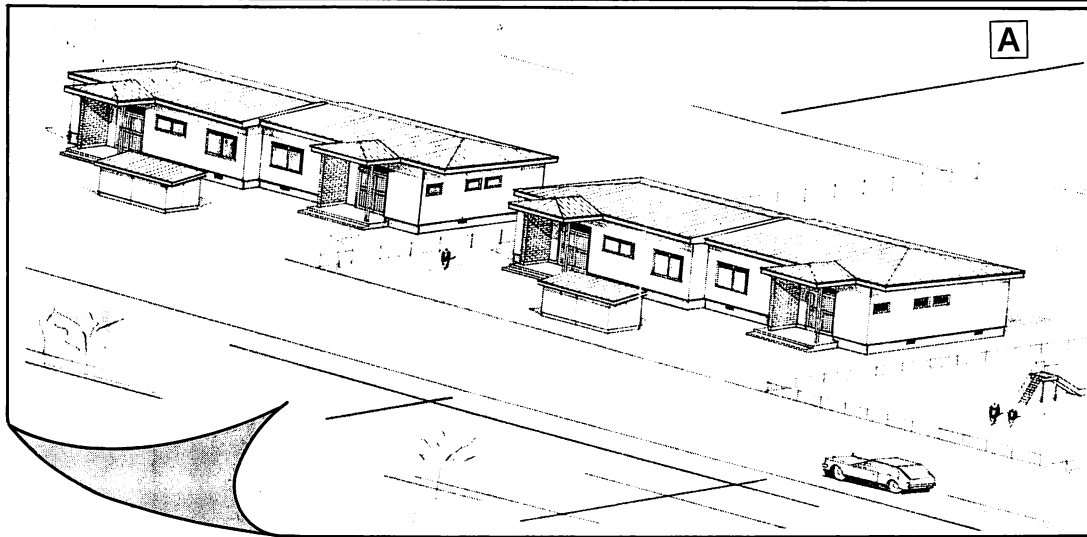
広報 てんのり

No. 235

昭和57年

4月1日発行

発行・秋田県天王町役場 ☎(018878) 2211~4
 編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 ☎(0188) (23) 7477~8



A

B

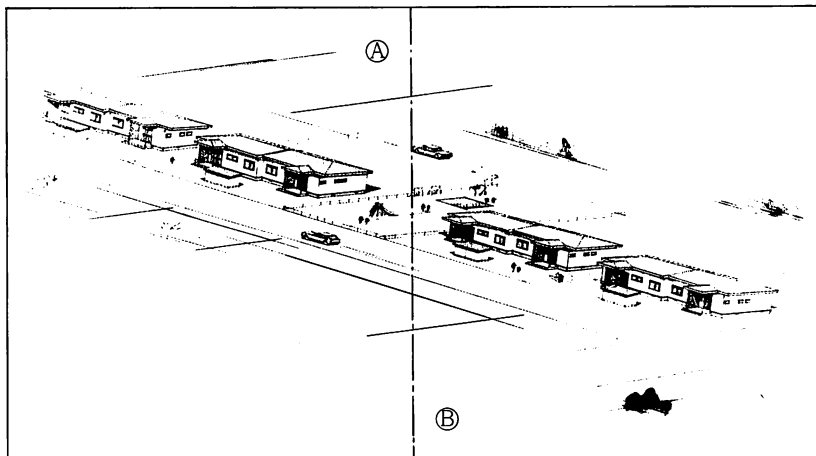
57 新年度予算から

一向地区に住宅八戸を建築 事業費は六千五百万円

住居は生活の中心となるものです。町では、「住みよい郷土天王町」をめざし、緑のゆたかな、ゆとりある生活環境の整備をすすめ、年次計画のもとに、町営住宅の建築を進めています。現在、塩口北野百六十四戸、二田新町九戸、一向に二十戸の計百九十三戸が建築されています。

新年度には、一向地区に八戸を建築します。総工費は六千五百三十三万九千円で、そのうち住宅建築工事、前庭整備工事、物置小屋工事、幼児遊園工事等が含まれています。

また、同地区には年次計画により、合わせて五十戸の建築を予定しています。



△新たに建築される町営住宅(一向)の完成予想図
 (上のA、Bは、下の完成予想図を2等分したものです。)

つぎに重点事項の各分野にわたって主なものについて申しあげます。

第一に社会福祉の充実であります。追分地区に国庫児童館を建設するための経費と、二田保育園の水洗トイレ化などの予算を計上しております。

第二の生活環境の整備であります。生活関連道路の整備補修、側溝の改良、防火貯水槽の新設、補修などに係る経費を計上しております。また、町営住宅の建設および農村総合整備モデル事業に係る経費を計上しているとともに、本年度から新たに湖南地区衛生処理組合の負担金を予算化したしております。また、ゴミの収集業務に係る経費は衛生処理組合に予算措置をすることにいたしましたので、本会計には投棄場に係る経費のみを計上しております。

第三の産業の振興であります。農道の整備および天王漁港の整備に係る経費と、町商工会の二十周年記念事業に対する補助金も計上いたしております。

水田利用再編対策事業に係る経費の多くは確定後に補正で予算措置をすることになります。第四の教育の振興充実であります。天王中学校の屋外運動場の整備、公民館の暖房用温水ボイラーの取替え、B&Gプールの建設にともなう町負担の工事費等を計上いた

しております。また、昭和58年度に町立図書館の建設を予定しておりますが、これにもなっており、司書および司書補の資格を有する職員を養成する必要があり、その講習に参加する経費を計上いたしております。

出戸幼稚園の移転改築については関係者より強く要望されているところであり、現段階では補助制度に該当しませんので、今後県当局とも十分に協議しながら財政状況を勘案して、対処する考えでありますので、ご理解を得たいと存じます。

第五の健康づくり運動の推進であります。国の補助事業を導入して健康づくりの課題の明確化をはかるとともに健康生活推進委員会、地区保健会と連携をしながら、総合的な運動を展開するための経費を計上いたしております。

つぎに各特別会計について申しあげます。昭和五十七年度国民健康保険事業特別会計の予算総額は、八億八千九百三十三万六千円で、前年対比七・三パーセントの増になりました。保険給付費は前年対比七・六パーセントの増で八億四千二百五十三万三千円を計上いたしております。

昭和五十七年度簡易水道事業特別会計の予算総額は、五千六百七十五万七千円であり、昭和五十七年度公共下水道

事業特別会計の予算総額は、六千四百七十二万六千円であり、昭和五十七年度宅地造成事業特別会計の予算総額は、一億四百三十九万八千円であり、宅地売却収入のなかから一般会計に六千万円を繰り出すべく予算計上をいたしております。

困難なときにこそ 英知を結集して

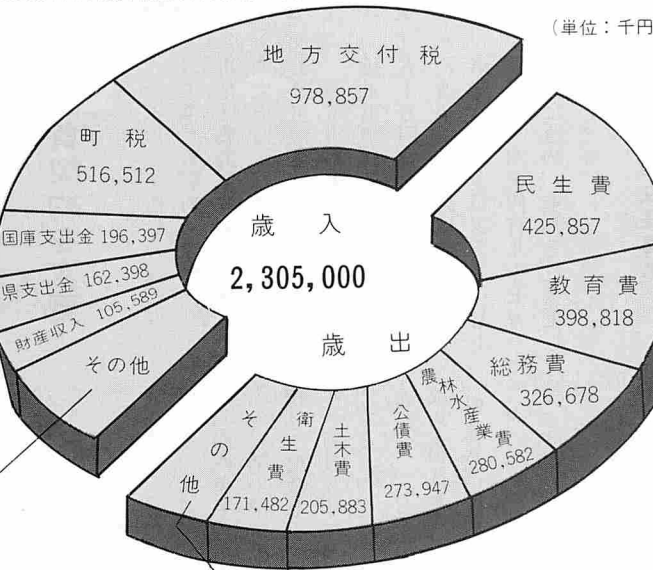
事業特別会計の予算総額は、六千四百七十二万六千円であり、昭和五十七年度宅地造成事業特別会計の予算総額は、一億四百三十九万八千円であり、宅地売却収入のなかから一般会計に六千万円を繰り出すべく予算計上をいたしております。最後に、現在はあらゆる面において非常に厳しい環境にあります。もともと人間は、困難に打ちかかってはじめて人間として成熟するものと考えます。また困難なときこそ本当の力が出

てくると信じます。町政においても同様であり、町政が当面する事業が成るか成らぬか、それは結局のところ一人ひとりの「人間」にかかっていると、いふのが動かしえぬ事実であります。私はすべては「人」には始まり、人における「基本」には「基本」には「基本」を信条とし、自らの胸に深くきざんであります。

苦しい今こそお互いに声をかけあい、励ましあって前進しなければなりません。住民意識の改革と連帯感の醸成……この道は遠くけわしい。されどこれなくしては、「愛する郷土天王町」の活力ある発展はあり得ないのです。過去十七年間の体験を生かし、微力ではありますが、住民の信頼と期待にこたえるため全力を傾注し、努力いたす覚悟であります。議会をはじめ、町民各位の正しいご理解とご協力を心からお願い申しあげ、所信の表明にかえさせて戴きます。

昭和57年度 一般会計 予算 23億500万円

昭和57年度天王町一般会計、各特別会計予算案が3月19日の本会議において原案どおり可決されました。一般会計の予算の総額は、23億500万円で、前年度当初予算の90.17%です。国民健康保険事業特別会計は、8億8,930万6千円で、前年度より7.3%増です。簡易水道事業特別会計は、5,675万7千円で、前年度より3億5,174万3千円の減となっています。公共下水道事業特別会計は6,472万6千円で、宅地造成事業特別会計は1億4,397万8千円となっています。



歳入		歳出	
地方交付税	978,857	民生費	425,857
町税	516,512	教育費	398,818
国庫支出金	196,397	総務費	326,678
県支出金	162,398	農林水産業費	280,582
財産収入	105,589	公債費	273,947
その他		土木費	205,883
		衛生費	171,482
		その他	
繰入金	60,000	消防費	144,304
町債	64,400	議会費	55,202
繰越金	70,000	商工費	18,349
使用料及び手数料	36,429	労働費	898
地方譲与税	32,500	予備費	3,000
諸収入	26,448		
分担金及び負担金	32,195		
自動車取得税交付金	18,800		
交通安全対策特別交付金	975		
寄附金	3,500		

各特別会計予算

国民健康保険事業特別会計	889,306
簡易水道事業特別会計	56,757
公共下水道事業特別会計	64,726
宅地造成事業特別会計	104,398

三月定例町議会

56年度 一般会計 総額三十億六千九百万円に

各会計の新年度予算を可決

三月定例町議会が五日に開かれた。当日、会期を十九日までの二十日間とし、町長の行政諸報告に続き、文教社会、建設、秋田湾地区開発特別委員会の各委員長報告が行われた。

秋田湾地区開発特別委員会は、調査事項等が終了したことにもない、解散となった。続いて、昭和五十六年度一般会計補正予算案などを審議し、原案どおり可決した後、町長による施政方針が行われた。八日には一氏による一般質問と議案審議が行われ、昭和五十七年度の各予算案は各常任委員会に付託、審議され十九日の本会議において原案どおり可決された。

また、空席となっていた助役には、藤原光平氏が満場一致で選任された。

専決処分を承認

昭和五十六年度一般会計補正予算の専決処分について報告、原案どおり承認された。

これは、海洋センター（プール）建設用地ボーリング委託料八十万円を先に増額したもので、これにより歳入歳出予算の総額がそれぞれ、三十億一千八百九十五万八千円となった。

損害賠償額を可決

損害賠償請求に関する和解及び損害賠償額の決定について

て、原案どおり可決された。

これは、昭和五十二年六月天王字塩口北野四の伊藤正明、啓子ご夫妻の長男武志ちゃん（当時二歳）が塩口北野の農業用水路で水死したことにともない、管理責任を問ひ損害賠償請求をしていたもので、調停により和解が成立、損害賠償額は百万円に決定したものです。

一般会計に五千万円を増額

昭和五十六年度一般会計予算の総額に五千四十二万七千円を増額、歳入歳出予算の総額はそれぞれ三十億六千九百三十八万五千円となった。

請負契約を変更

これは、秋田湾雄物川流域下水道事業負担金である。

主なものは、廃棄物処理施設整備事業基金三千万円、大豆集団育成事業費補助金などの四百三十三万三千円、天王小駐車場用地購入費一千九百九十一万一千円、天王幼稚園増改築工事費七百九十五万五千円などである。

天王汚水第四号幹線管渠布設工事請負契約の変更と、江川地区農道整備工事請負契約の変更について審議、原案どおり可決された。

簡水 六十五万円を減額

て、原案どおり可決された。

昭和五十六年度簡易水道事業特別会計予算の総額に、六十五万五千円を減額、歳入歳出予算の総額がそれぞれ五億五千九百九十九万一千円となった。これは、テレメーター架設料五十一万三千円、テレメーター用債券二十万円の減にともなうものである。

下水道 二千三百万円を増額

昭和五十六年度公共下水道事業特別会計予算の総額に二千三百八十万円を増額、歳入歳出予算の総額がそれぞれ一億三千五百九十八万四千円となった。

町営土地改良事業を施行

町営土地改良事業（千潟地区農道整備事業―舗装―）の施行について審議、原案どおり可決された。

この事業は、農業の生産性の向上をはかるため、昭和五十七年度から五十九年度までに千潟地区の農道（延長一、七四四m、幅員五m）を舗装するもので、事業費は三千八百万円（国補助率四〇％、県補助率一〇％）です。

町財政状況を説明する文書の作成及び公表に関する条例の一部を改正

天王町財政状況を説明する文書の作成及び公表に関する条例の一部を改正する条例について審議され、原案どおり可決された。

これは地方自治法の改正にともない、条例の関係部分を改正したもので、地方自治法第二四四条第一項を第二四三条の三第一項に改め、第二条中「財政状況」の公表は毎年六月及び十二月に行うものとする。の「六月及び十二月」を「二月一日及び八月一日」に改め、第三条中、「六月公表す」を「財政状況」に於いては前年十一月一日から翌年三月三十一日までの間に……」の中の「六月」を「二月一日」に、そして、「十月一日から翌年三月三十一日」を「七月一日から十二月三十一日」に改め、第二項中「十二月に公表する」を「財政状況」においては四月一日から九月三十日までの期間に於ける……」の中の「十二月」を「八月一日」に、「四月一日から九月三十日」を「一月一日から六月三十日」に改められた。

この条例は公布の日から施行されます。

町職員の特種勤務手当支給条例の一部を改正

これは、税の収納体制と勤務の実情を勘案し、天王町職員の特種勤務手当支給条例の一部を改正したもので、第三

町職員定数条例の一部を改正

事務及び学級の増にとともに、職員定数の適正な管理をはかるために条例の関係部分を改正したもので、町長の項中「一般補助職員七十」を「七十一」に改め、教育委員会の項中「事務職員六」を「九」に改め、幼稚園職員欄中、天王幼稚園「教諭六」を「教諭七」に改められた。

この条例は昭和五十七年四月一日から施行されます。

長期総合開発 発基本構想 特別委発足

天王町長期総合開発基本構想を定めることについて審議され、新たに「天王町長期総

合開発基本構想を定めることについて審議され、新たに「天王町長期総

合開発基本構想特別委員会が発足し、基本構想は同委員会に付託、審議することとなった。

農村公園設置条例

を制定

農村生活の快適性を確保するために地域に農村公園を設置し、その管理の適正化を期すために条例を制定するもので、産業経済委員会に付託、審議され、十九日の本会議において報告、可決された。

都市公園条例

を制定

この条例は昭和五十七年四月一日から施行されます。

都市公園法の規定に基き、町立の都市公園を設置し、その管理の適正化を期すために条例を制定するもので、建設委員会に付託、審議され、十九日の本会議において報告、可決された。

児童遊園地及び運動広場設置条例

を制定

地域における児童の健全育成をはかるために児童遊園地及び運動広場を設置し、その管理の適正化を期すために条例を制定するもので、文教社会委員会に付託、審議され、十九日の本会議において報告、原案どおり可決された。

童遊園地、上出戸運動広場などの十七カ所である。この条例は昭和五十七年四月一日から施行されます。

漁港管理条例を制定

漁港法の規定に基き、町が管理する漁港の維持管理の適正化を期すために条例を制定するもので、産業経済委員会に付託、審議され、十九日の本会議において報告、原案どおり可決された。

満場一致で

藤原光平氏を助役に選任



に奉職、四十五年四月県農政部参事、四十六年十月県農政部耕地建設課長、四十八年四月県農政部農業水利課長、五十一年四月県農政部技監、五十三年四月県農政部次長を歴任、五十五年三月に秋田県庁を退職されました。

昭和五十五年十月から空席となっていた助役に、元農農政部長の藤原光平氏が満場一致で可決、選任された。

宮城県経済部耕地課に勤務され、二十二年十二月秋田県庁

藤原新蔵氏が

消防庁長官彰を受章



去る三月十一日、県正庁において、昭和五十六年度消防

功労者表彰の伝達式が行われた。

本町からは、天王字上江川第三分団長の藤原新蔵氏(57)が消防庁長官永年勤続功労彰を受けた。

藤原氏は、永年消防団員としてその勤務が優秀で、他の模範であると認められたものです。

で、町では県会費に一人当たり一千円を加算し、一千八百円を県の互助会に納めています。

加入は簡単です

年会費一千三百円と、就労先の住所、及び会社名を添えて役場民生係にお申し込みください。家族の方が代理に申し込んでも結構です。

無料で健康診断

出稼ぎ相談所では、無料で就労前の健康診断を行っています。必ず受診して自分の健康状態を確かめて就労しましょう。

郷土通信等を送付

就労している職場に、秋田魁新報を毎日、広報てんのお

見舞金を給付

働いている時、不幸にして災害や病気で死亡した場合、家族に五十万円、また傷病見舞金として治療の期間に応じ五万円、八万円を、そして留守家族に火災があった時は、八万円を給付しています。

貸金不払いの相談など

出稼ぎ互助会では、貸金不払いなど困ったことなどについていつでも相談に応じています。

本人はもちろん、家族の方も安心できる「出稼ぎ互助会」へ加入をおすすめします。

労働保険料の申告書の提出について

労働保険料の申告期間は、昭和五十七年四月一日から五月十五日になっています。お忘れのないように指定期間内に提出してください。

なお、昭和五十七年度申告書用紙が改正されましたので申告書の記載要領をご覧のうえ、正確に記載してください。記載要領がよくわからない場合は、秋田労働基準局(62-6681)または秋田県雇用保険課(60-1754)にお問い合わせください。

出稼ぎ互助会へ加入のご案内

出稼ぎ互助会では、「誰もが安心して働けるように」と次のことを行っています。

加入金は

一、三〇〇円です

一人当たり一千三百円(県会費八百円、町会費五百円)

☆…春季狂犬病予防接種のお知らせ…☆

春季狂犬病予防接種を次により実施しますので、最寄りの場所で受けてください。

Table with 3 columns: 実施日 (Implementation Date), 実施時間 (Implementation Time), 実施場所 (Implementation Location). Rows include dates from 4月12日 (Sun) to 4月16日 (Thu) with specific times and locations like 大崎生活館前, 上戸分館前, etc.

- 登録料金 2,100円 (年1回)
• 狂犬病予防注射済票交付手数料 360円
• 狂犬病予防注射手数料 1,000円
• 上記指定場所以外狂犬病予防注射 出張加算料 1,000円
※尚当日は愛犬手帳を必ずご持参下さい。また、つり銭のないようお願いいたします。

春の全国交通安全運動

期間四月六日～十五日

春の全国交通安全運動は、すべての県民に交通安全思想を普及、徹底し、正しい交通ルールと思いやりのある運転マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施されるものです。

▽重点目標△

◎子どもと老人及び身体障害者

(4)別の保険者証が交付される時

(ア)修学のため、住所を離れる時
(イ)出稼ぎ、旅行等で住所を離れる時

※いずれも、保険者証、印鑑をご持参ください。

飲酒運転追放論文を募集

- (イ)子どもが生まれた時(保険者証、母子手帳を持参)
(ウ)生活保護をうけなくなった時

男鹿警察署管内では、飲酒運転が県内一多く、重大な交通事故の要因となっております。男鹿地区安全協会では、飲酒運転を徹底追放するため、「飲酒運転追放論文」を次により募集いたします。

(2)国保からぬけるときの時

(ア)他の市町村へ転出する時

(イ)職場健康保険に入った時

(ウ)死亡した時

(エ)生活保護を受けた時

(3)その他

(ア)町内で住所が変わった時

(イ)世帯が分かれたり、一緒

▽論文テーマ
飲酒運転追放対策について

▽応募対象
十八歳以上の男鹿警察署管内居住者

▽原稿

男鹿市船川港字元浜町二〇九 男鹿警察署内 男鹿地区交通安全協会 事務局宛

俳句額

郷土史コーナー(114)

涼しさや筆取る神の林かな。かの有名な蕪村などとも交際があり、寛政、文化の頃における奥羽俳壇の四天王の一人であった、吉川五明の一句である。

天明元年(一七八一)六月、男鹿に遊ぶ道すがら「我が道

▽飲酒運転を追放しよう△
昭和五十六年度飲酒運転追放結果で、本町は全県でワースト2となり、違反件数が四十五件となっております。昭和五十七年度は、飲酒運転ワースト2の汚名を返上するため、町民総ぐるみとなり飲酒運転を追放しましょう。安全で住みよい町づくりに協力しましょう。

の神にしませば」とて、菅原道真を祀る出戸北野神社に立ち寄り、詠んだものである。五明ならずとも、和歌や俳句を志す者は、わが道の上達を祈願して自詠の句を奉納した。こうして献納された俳句額が、現在、拝殿に五枚掲げられている。

文化八年(一八一)一、文政四年(一八二二)のもの各一枚、明治年代のものが三枚である。明治の俳句額には安田直治(羽立)、海山四方治(追分)など典農(天王)の俳人の名前も連ねられている。

昭和五十二年、天王町俳句会の二十名の句をしたためた額が、町内唯一の寺院である自性院に献納された。これが最新の俳句額ということになる。

筆取る神を祀る林をもつ本町のこの道の活動は、年々盛んになっていくことであろう。(石川)

福祉医療費 受給者証の更新について

福祉医療費受給者証の有効期間が、昭和五十七年三月三十一日までとなつていの方は、昭和五十七年四月一日以降、病院等で受診する際は新しい受給者証が必要で、そのためには、福祉医療費受給者証の交付申請をしなければなりません。申請手続きは、①保険者証②交付済受給者証③身体障害者手帳、④印鑑……等持参のうえ、お手数でも四月十日までに、役場保健衛生課国保係までおいでください。

国民健康保険

届け出は早く忘れずに

各世帯主の方は、国民健康保険にはいるとき、またぬける時は必ず十四日以内に役場に届け出をしてください。
(1)国保にはいるとき
(ア)他の市町村から転入したとき(どの社会保険にも入っていない人)
(イ)子どもが生まれた時(保険者証、母子手帳を持参)
(ウ)生活保護をうけなくなった時

各世帯主の方は、国民健康保険にはいるとき、またぬける時は必ず十四日以内に役場に届け出をしてください。
(エ)被保険者の氏名が変わった時
(ウ)世帯主が変わった時

飲酒運転追放論文を募集

- (イ)子どもが生まれた時(保険者証、母子手帳を持参)
(ウ)生活保護をうけなくなった時

男鹿警察署管内では、飲酒運転が県内一多く、重大な交通事故の要因となっております。男鹿地区安全協会では、飲酒運転を徹底追放するため、「飲酒運転追放論文」を次により募集いたします。

(2)国保からぬけるときの時

(ア)他の市町村へ転出する時

(イ)職場健康保険に入った時

(ウ)死亡した時

(エ)生活保護を受けた時

(3)その他

(ア)町内で住所が変わった時

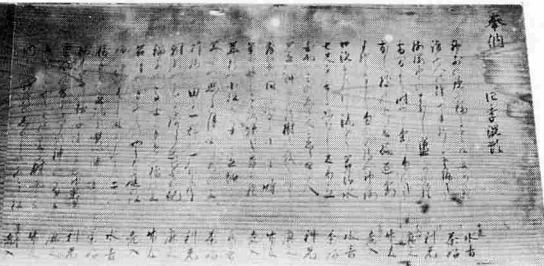
(イ)世帯が分かれたり、一緒

▽論文テーマ
飲酒運転追放対策について

▽応募対象
十八歳以上の男鹿警察署管内居住者

▽原稿

男鹿市船川港字元浜町二〇九 男鹿警察署内 男鹿地区交通安全協会 事務局宛



筆取る神を祀る林をもつ本町のこの道の活動は、年々盛んになっていくことであろう。(石川)

剣道、段・級位審査会

一四四名が合格

〈初 級〉

高橋弥、加賀谷明博、大湖岳史、畠山法雄、半田学、石川浩、上野政彦、藤原敏雄、伊藤正人、安田春樹、薄田志乃武、伊藤由美、池村恵美子

〈一 級〉

武田聡、柏崎扇樹、崎広命、高橋市郎、千釜暁、畔上鉄也、鎌田剛、菊地直之、小柳繁和、鈴木俊一、佐藤澄、菊地教之、伊藤隆之、菅生憲幸、三浦由貴子、吉田志鶴子、桜庭洋子、武田伸子、伊勢谷佳子、越後谷純子、桜庭牧子、桜庭明子、佐々木智美、桜庭永毅、小柳みゆき

〈二 級〉

里佳、成田信之、佐々木敏、佐々木創太、佐藤義之、加賀谷健、堀 剣、加賀谷潤、藤田浩、桜庭千春、菊地美加子、菊地尚子、佐々木靖幸、進藤恵子、菅生修

〈三 級〉

中島耕平、登藤博樹、近藤伊藤幸夫、小玉満、佐藤伸長門紀幸、市井修、道萱健一、平山薫、佐々木健、佐々木愛美、佐々木みえ、山中守、小

〈四 級〉

伊藤幸夫、小玉満、佐藤伸長門紀幸、市井修、道萱健一、平山薫、佐々木健、佐々木愛美、佐々木みえ、山中守、小

〈五 級〉

安藤立意、秋本勝、進藤治近藤道生、佐々木勇、佐々木雅明、杉本知子、村田希、中山ふみ子、細谷香織、三森由紀、鎌田健、藤原広喜、斉藤勉、富樫俊一、木元浩明、伊藤陽子、大関亮子、木村真理

〈六 級〉

佐々木浩三、菊地篤、佐々木啓、糸井由樹、茂木伸之助、佐々木孝、熊谷忍、沢石淳、佐藤慈督、阿部智弘、村木恒仁、長門良幸、伊藤香奈恵、伊藤希、菅生瑞穂、夏井恭子、工藤恵理子、池田幸代

〈七 級〉

伊藤俊広、佐藤厚志、渡辺大、市井仁、戸沢尚人、菊地

玉千嘉、渡部みや子、鈴木吉樹、川本諭、佐藤光一、菅生幸恵、桜庭祐子、中村マリ子、桜庭樹実子

俊一、佐々木拓美、目黒章哲、川口政弘、阿部央和、佐々木人、木元紀明

〈八 級〉

菊地明弘、平山勇、菊地純矢、熊谷司、茂木郁子、川井透江

**町民野球場
使用受付中**
勤労者体育センター

天王町海洋センターでは次により、町民野球場、天王勤労者体育センター（野球場）の使用受けつけを行います。

▽受付

四月一日より（日中、及びナイター）

▽使用日時

四月二十日（火）から

▽ナイター使用料（一時間）

〇町内団体利用——三千円
〇町内及び町外共同利用——

お知らせ

月日	健診名	対象	受付時間	会場
4. 7	1歳半児健診	S55. 9月生	12:30~13:00	天王町公民館
4. 16	7ヵ月児健診	S56. 9月生	12:30~13:00	"
4. 20	3歳児健診	S53. 9月10月生	12:30~13:00	"
4. 23	4ヵ月児健診	S56. 11月生	12:30~13:00	"

*乳児健診の対象が今月から生後4ヵ月児と7ヵ月児に変わりましたのでご了承下さい。

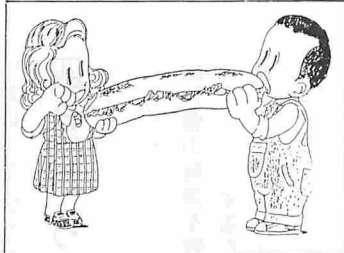
三千五百円
※詳細については、天王海洋センター（☎六九五五）にお問い合わせください。

ちよっと “ひとこと”

虫歯を予防しましょう



アメリカやヨーロッパでは、3歳児で虫歯のある子どもは約40%で、一人平均2~3本であるのに対し、日本では84.2%で2倍(6.2本)となっています。この率は世界でもトップクラスで、4歳未満の低年齢の子供に多く、それも重症化していることで問題になっています。



町の昭和55年度のまとめでは、1歳半児は18%で、一人平均3.8本、はえている歯の16本のうち12本が虫歯という子どももおります。3歳児では85.8%で7.9本、小学校1年~6年までの子どもの平均は99%、虫歯のない子どもをさがすのが大変な現状です。

虫歯が及ぼす影響は大きく、その中でも噛めないことが一番困ります。噛むことによって唾液の分泌がおこり、消化吸収しやすくなりますが、虫歯があると食べると痛いので、もちろん咀嚼能力は低下するし、食べたい食品が食べられないと少食偏食につながり、楽しいはずの食事が苦痛となります。さらに食欲は人間の生理的欲求のひとつですが、食べれないと欲求不満となり、心理的情緒的に不安定となります。また前歯は食物の性状を識別する能力もあります。

“噛む”ことは、顎の発達を助け、顔のかたちを整えるとともに、頭脳の発達をうながすと言われています。食べることでだけでなく、大事な意味があります。最近では加工食品の増加や、調理に手をかけすぎて軟食にし、そのため噛むことが少くなり、虫歯に迫車をかけているようです。よく噛んで食べるとともに、歯の大切さを考えましょう。

●食べものの消化吸収能率		
食品	よくかむ人	かまない人
たんぱく質(肉・魚)	85%	72%
脂肪(チーズ・ピナツ)	83%	71%
粗繊維(たくあんはくさい)	79%	37%

短歌

俳句

長沼 赤羽 喜美
時すぎて忘れ勝なるは人の常
感謝をつげんとたずね人あり

二田 村井 広子
亡き祖母に似たりと言われる
母に葉すりこむ日々の続けり

塩口 桜庭 慧子
薄陽さす小窓に瓜を切りおれ
ば煮える干だらの匂い広がる

二田 真壁 キサ
雪よせて室穴の大根ほりゆけ
ば草青々と息づきて萌ゆ

江川 伊藤テツエ
大つらら春立つ光り差しくれ
ば扉に傾き涙おとせり

天王 米谷 冬華
北の窓開けば溢る日の匂い
持谷地 安田 幽子

進級の気分転換配置替
二田 村井 広子

雛節句隣りは待望の女児生まる
二田 吉田みき子

薪暖炉とぎれとぎれに農愛う
二田 薄田 岳峰

商魂の逞ましき舌籬を買う
塩口 桜庭 竜一

生甲斐を孫に託して鉄をもつ
天王 湊 弘子

膝の子に語るものなく玩具おく
大崎 吉田 兼広

生んでみて父似ですねにホッと
する
天王 京谷 京一

国民年金

年金額が増えます

国民年金は年をとったり、障害者になったり、母子世帯になったときなどに年金を支給して生活の安定を図ることを目的としています。

このため国民年金の老齢年金や障害年金、母子年金などは物価上昇に比べて目減りしないように毎年引き上げ(物価スライド)が行われます。わが国の人口は、急速に高

齢化が進んでおり、それだけ年金受給者が増え続ける状況にあります。

年金額が毎年引きあげられ、年金受給者が増えてくれば、当然支払う年金額も大きくな

四月から五、二二〇円

つてきます。

給付費の財源を確保

国民年金の給付の財源は、加入者が納めた保険料の積立金と国の負担金(年金給付額の三分の一)で賄われていま

固定資産課税台帳の縦覧について

縦覧について

昭和五十七年度分の固定資産税の課税の基礎となる、固定資産課税台帳の縦覧を次のとおり行います。

▽とき 四月一日から二十日まで(日曜日を除く)

海洋クラブ員を募集

町では、次により海洋クラブ員を募集します。

▽募集対象者 天王町在住(老若男女を問いません)

▽入会方法及び手続き 入会金三百円を添え、所定の用紙に自署押印のうえ、天王町海洋センターにお申し込みください。(用紙は同センターにあります)

屋外広告の表示 知事の許可が必要です

四月一日から、秋田県屋外広告物条例の一部が改正され本町も許可地域に指定されました。このため、屋外広告物を表示したり、広告物を掲示する物件を設置する場合は、一定の許可基準に従い、知事の許可を必要とします。

詳しくは、秋田県秋田土木事務所用地課(☎〇一八八一六〇―二四一〇)へご照会ください。

テニス同好会 会員募集

天王町テニス同好会では、広く同好の士を募集しています。入会ご希望の方は、天王町農協内、中村和広までお申し込みください。

不用犬を回収

不用犬の回収を次により行います。▽とき 四月二十一日(木) ※ 午前九時までに不用犬を役場に連れてきてください。

慶弔だより

お誕生おめでとう

- 二月 中 鈴木 成雄 二女 千登勢 不動台 二田 中村 政博

- 塩口 桜庭 清栄 長女 結実 江川 藤原 秀政 長女 友恵 下出戸 佐々木 好栄 二女 理奈 二田 伊藤 昇 長男 柁朗 上江川 伊藤 重美 長女 節子 羽立北野 樋渡 元三 長男 紘一 下出戸 佐々木 清悦 長男 厚徳 追分 村山 正夫 長女 真由美 北野 鎌田 鉄秋 長男 千秋 北野 佐藤 昭 長女 忍 御休下 太田 幹夫 長女 春香 二田 眞壁 道夫 長女 松子 大崎 菅原 利雄 長女 幸子 江川 伊藤 謙治 二女 美菜子 不動台 渋谷 潔 二男 大 二田 渋谷 寛 長女 亮子 大崎 三浦 昭春 三女 絵美子 羽立北野 太田 淳二 長女 陽子 中羽立 桜庭 孝則 長女 峰子 上江川 武田 芳春

二人の前途を祝福します

- 上江川 伊藤 勝則 鹿兒島県竹下 千鶴子 埼玉県 佐藤 幸男 二田 工藤 由美子 山形県 工藤 英幸 上江川 須田 久仁子

おくやみ申しあげます

- 御休下 藤原 ミワ 68歳 北野 佐々木 良 69歳 大崎 三浦 兼太郎 70歳 下出戸 木田 忠 64歳 二田 橋本 ハツ 75歳 上江川 秋山 麗子 51歳 持長根 内田 銀治 82歳 二田 保坂 セツ 87歳 蒲沼 川口 悦子 36歳

善意ありがとうございます

江川の藤原直一郎さんより母ナミさん死亡の際の香典返しとして、金三万円を町社会福祉協議会に寄せられた。

俳句「出戸浜の春」

渡部六愁

起ちあがる春涛男の眼が燃ゆる

沖春の眩む光りを絶つ眼鏡 乱潮の砂浜を噛む春嵐

伐り株のなかに沖風春愁う 沖晴れや畑端に芽吹く鬼薊み

出戸の春ま後ろから声飛んでくる

鳥影の滄すれに春日濃し